金沢大学
バーチャルキャンパス

Windows 版
インストールマニュアル

2026 年 10 月 19 日 改訂版

Windows 版の導入、初回ログイン、追加データの取得、マイクの許可、更新と削除を説明します。まず本書の手順に沿って、体験を始める準備を整えてください。

準備が済んだら、Windows Mac 共通 操作マニュアルへ進んでください。移動や会話、アバター選択、マイクテストの詳しい手順を確認できます。

目次

1　利用前の準備

2　Edge でダウンロードできないときは ZIP 版を入手する

3　ZIP を展開する

4　MSI でインストールする

5　MSI 実行時に SmartScreen が表示されたとき

6　初回ログイン

7　キャンパスと追加データを確認する

8　マイクを使えるようにする

9　アプリを更新する

10　削除する

11　導入・更新で困ったとき

1　利用前の準備

Windows 版は、大学・授業担当者から案内された MSI インストーラで導入します。配布案内の対応 OS、空き容量、アプリ名を確認し、使う Windows ユーザーでサインインして作業してください。多人数体験にはインターネット接続と大学の SSO 認証が必要です。音声で参加するときはマイク付きヘッドセットを用意します。

MSI をそのままダウンロードする方法と、ZIP 版をダウンロードして展開する方法があります。Edge の警告で MSI をダウンロードできない場合や、保存するための操作が分からない場合は、次の ZIP 版の手順を使ってください。MSI を保存できた方は「MSI でインストールする」へ進みます。

2　Edge でダウンロードできないときは ZIP 版を入手する

Edge のダウンロード一覧に警告が出て MSI の保存が止まる場合は、大学が用意している ZIP 版からインストーラを入手できます。

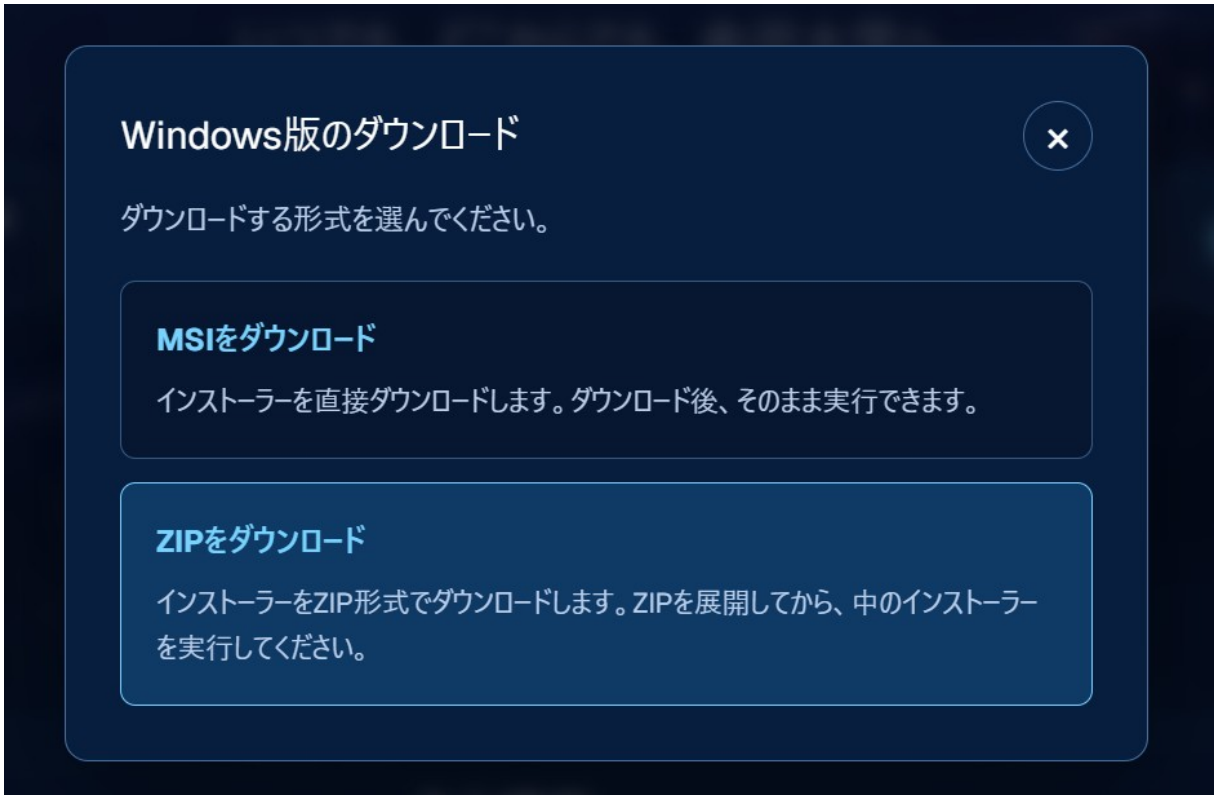
1. 大学・授業担当者から案内された配布ページに戻ります。
2. 「Windows 版」を選び、表示された「Windows 版のダウンロード」で「ZIP をダウンロード」を選びます。複数の版がある場合は、授業・イベントで案内された版を選んでください。
3. ダウンロードが完了するまで待ちます。保存場所を選ぶ画面が出た場合は、「ダウンロード」など分かりやすい場所へ保存します。
4. タスクバーのフォルダーのアイコンからエクスプローラーを開き、「ダウンロード」または自分で選んだ保存先を開きます。

ZIP はインストーラをまとめた圧縮ファイルです。保存しただけではインストールは完了しないため、次の「ZIP を展開する」へ進んでください。

ZIP 版でもダウンロードできない場合は、表示されたメッセージを配布担当者へ伝えてください。
Edge のダウンロード時の確認と、MSI を実行するときの確認は別に表示される場合があります。
Microsoft の Edge SmartScreen 説明



Edge で MSI のダウンロードが止まっている表示



配布ページの Windows 用 ZIP 版のリンク

3　ZIP を展開する

1. 保存した .zip ファイルを右クリックして「すべて展開」を選びます。
2. 展開先を確認します。通常は表示された展開先のままで構いません。「完了時に展開されたファイルを表示する」があればチェックを入れ、「展開」を選びます。
3. 展開が終わったら、作成された通常のフォルダーを開きます。自動で開かない場合は、ZIP と同じ場所に作成された同名のフォルダーを開きます。
4. 展開したフォルダー内の .msi ファイルを確認します。ファイル名の末尾が表示されない場合は、種類が「Windows インストーラー パッケージ」のファイルを探します。

5. 次の「MSI でインストールする」に従い、発行元を確認してから .msi をダブルクリックします。必ず展開後の通常のフォルダーから起動してください。

ZIP の展開には Windows 標準の機能を使えます。Microsoft の ZIP 展開手順



ZIP を右クリックしたときの「すべて展開」



展開後の通常のフォルダーと MSI ファイル

4　MSI でインストールする

1. 配布案内から直接ダウンロードした .msi、または ZIP を展開して取り出した .msi を用意します。複数の版がある場合は、案内されたものを選びます。

2. 保存したファイル名とバージョンを確認します。署名はファイルを右クリックして「プロパティ」→「デジタル署名」→「詳細」で確認できます。大学が案内する発行元で、署名が正常であることを確認します。「デジタル署名」がない、詳細を表示できないなど確認できない場合は、配布担当者へ確認します。

3. MSI をダブルクリックし、セットアップ画面の「次へ」で進みます。

4. 使用許諾の内容を読み、同意する場合は同意欄にチェックを入れます。

5. インストール先とショートカットの設定を確認し、「インストール」を選びます。端末から許可を求められた場合は、アプリ名と発行元を確認して進みます。

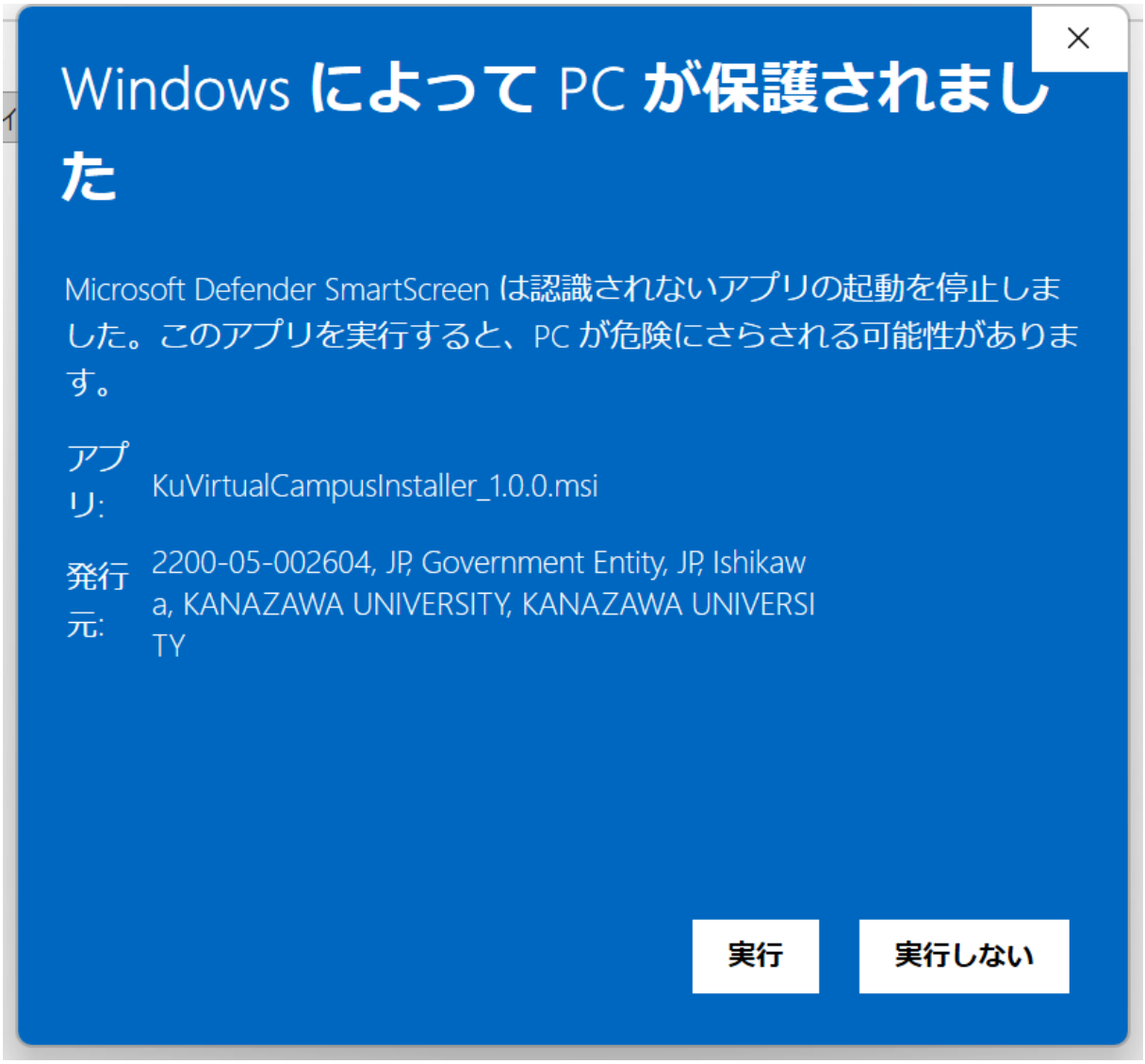
6. 完了画面でアプリを起動します。次回からはスタートメニュー、または作成したデスクトップのショートカットから開きます。



MSI のセットアップ開始画面

5　MSI 実行時に SmartScreen が表示されたとき

署名済みのファイルでも、配布直後などは「Windows によって PC が保護されました」と表示される場合があります。「詳細情報」でアプリ名・発行元を確認し、正式な配布物であることが確認できた場合に「実行」を選びます。発行元が不明、署名が無効、または組織の管理で実行を禁止されている場合は、配布担当者・端末管理者に連絡してください。Microsoft の SmartScreen 説明



SmartScreen の詳細情報とアプリ名・発行元

6　初回ログイン

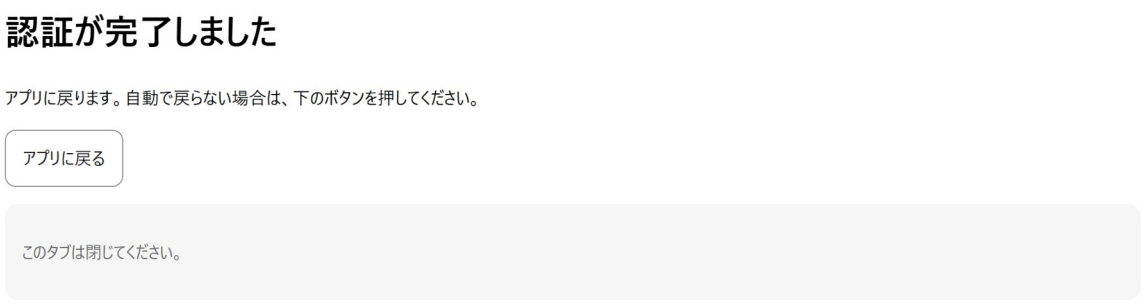
起動時に「学習活動データの記録について」が表示された場合は、内容を読んで「確認しました」を選びます。

1. アプリのログイン画面で「ログイン(ブラウザで認証)」を選びます。
2. 開いたブラウザで大学の認証を完了します。認証済みの場合は、入力画面を省略して完了することがあります。
3. ブラウザにアプリを開く確認が出たら、金沢大学バーチャルキャンパスのアプリを開く操作を許可します。
4. アプリへ戻り、追加データの案内が表示されたら、本書の「キャンパスと追加データを確認する」に従って準備を完了します。
5. タイトル画面が表示されたら、体験を開始します。

認証完了ページが残った場合は、ページ内の「アプリに戻る」を選びます。アプリが背面にある場合はタスクバーから開きます。ログイン画面のままなら表示されたエラーを確認し、「ログイン(ブラウザで認証)」からやり直してください。



アプリのログインボタン

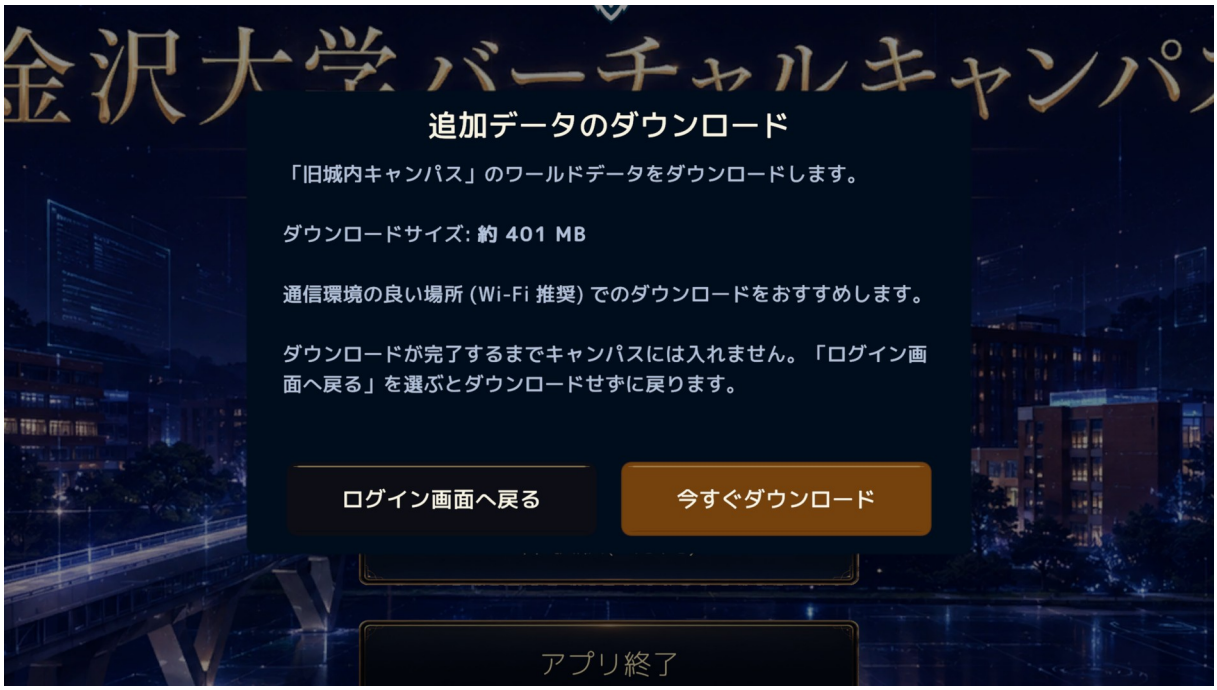


認証後にブラウザからアプリを開く確認

7　キャンパスと追加データを確認する

1. 「追加データのダウンロード」が表示された場合は、キャンパス名とダウンロードサイズを確認します。通信が安定した Wi-Fi 環境で「今すぐダウンロード」を選びます。
2. 進捗表示が完了するまで待ちます。必要なデータが保存済みの場合、ダウンロードの確認は表示されません。
3. 失敗した場合は通信状態を確認し、「再試行」を選びます。「ログイン画面へ戻る」を選ぶと、キャンパスには入らずログイン画面へ戻ります。

追加データの取得とアプリ本体のアップデートは別の操作です。追加データを取得した後も、タイトル画面でアプリ本体の更新を案内されることがあります。



追加データの容量とダウンロード開始ボタン

8　マイクを使えるようにする

Windows 11 の「設定」→「プライバシーとセキュリティ」→「マイク」で、マイクへのアクセスとデスクトップアプリのマイクアクセスを許可します。Windows の版により項目名は異なります。本アプリはデスクトップアプリのため、個別のアプリ一覧に表示されない場合があります。その後、アプリ内設定で入力機器・音量を選び、マイクテストを行います。Microsoft のマイク権限の説明



Windows のマイクアクセスとデスクトップアプリの許可

9　アプリを更新する

タイトル画面で「新しいバージョンがあります」または「アップデートが必要です」と表示されたら、授業や通話を始める前に更新します。

1. 通信が安定した場所で「アップデート」または「今すぐアップデート」を選びます。

2. ダウンロードとファイルの検証が終わるまで待ちます。

3. アプリがいったん終了し、更新後に起動します。処理中にもう一つのアプリやインストーラを起動せずに待ちます。

4. 再起動後にログインし直し、体験を開始します。

「ダウンロードページを開く」が表示された場合は、開いた配布先から最新 MSI を入手し、アプリを終了してからインストールします。Edge で MSI を保存できない場合は、本書の ZIP 版の手順で入手・展開してください。「後で」で閉じても、必須更新の場合は多人数体験を利用できません。一人用・体験版を利用できる状態であれば、その範囲で続けられます。

10　削除する

アプリを終了し、Windows の「設定」→「アプリ」→「インストールされているアプリ」で本アプリを探し、メニューから「アンインストール」を選びます。表示名は Windows の版により異なります。削除後の再導入には、正式な配布先の MSI を使用します。Microsoft のアンインストール手順

11　導入・更新で困ったとき

状況	対処
Edge の警告で MSI を保存できない	配布ページの Windows 用 ZIP 版を保存し、「ZIP を展開する」に従って展開後の MSI を起動します。
ZIP を保存したがインストールが始まらない	エクスプローラーで ZIP を右クリックして「すべて展開」を選び、展開したフォルダー内の MSI を起動します。
SSO 後にアプリが開かない	正式な MSI で導入したか確認し、ブラウザのアプリ起動確認を許可します。改善しなければ配布担当者へ連絡します。
ダウンロードに失敗する	通信と空き容量を確認し、再試行します。
署名・整合性を確認できない	そのファイルの実行を続けず、公式配布先から再取得します。再発時は表示内容を配布担当者へ伝えます。

状況	対処
更新後に多人数体験を利用できない	起動しているアプリの版とビルド番号を控え、配布担当者へ連絡します。